

平成十九年四月十二日

ポリエチレン樹脂値上げ幅の修正について

日本ユニカ一株式会社（社長・外口健一、本社・東京都品川区東品川二丁目二一二十四、資本金二十億円）は、先にポリエチレン並びにエチレンコポリマー樹脂の全製品（但し電材営業本部扱い分を除く）の販売価格を五月一日納入分から一キロ当たり十円引き上げることを発表しましたが、想定ナフサ価格の上方修正が必要な状況と判断し、同販売価格の改定幅を同十五円に上方修正することにいたしました。前回の発表以降、すでに取引先の一部では新価格への移行が受け入れられつつありましたが、先週以降ナフサ価格は約九ヶ月振りの高値水準で推移しており、四月一六月期のナフサ価格想定の上方修正が必要不可避と判断し、右の決定をいたしました。同ナフサ価格想定のベースとなるスポット価格の最近一ヶ月の移動平均値は一トン当たり六百六十ドルを超えており、この価格を直近の為替相場を前提に国産ナフサ価格に換算した場合には一キロリットル当たり五万七千円前後になります。この状況を踏まえて四月一六月期のナフサ価格想定を五万六千円以上と見込むことが妥当であると判断しております。

この件に関するお問い合わせは、左記までお願いします

日本ユニカ一株式会社 事業マーケティング部 郡司

電話 03（5781）7460